



GSP JOURNAL

4号
2023/9/23

人生はおもしろい！

今月の講座「先輩から学ぶ人生のヒント」では3人の現役社長が講師を務めてくれました。その講座の中で、高校生たちは自分たちの考えていた「社長像」を改めることができたようです。「社長だからといって成功続きではなく、同じ人間なんだと感じられました」という感想がそれを物語っています。講師のお三方は皆様に高学歴の持ち主ですが、決してその学歴で生きてきたわけではありません。目的を持って学び、人生の中で「決断」を迫られた際には、一生懸命生きてきた過去の経験をもとに「判断」をし、肩書に関係なく一人の生身の人間として生きてきたのです。

この講座の講師だけではなく、東北大学の大学院生も、立命館大学の学生も、金沢病院の看護師さんも、自分の意志で自分の人生を生きている人たちはみな生き生きとしています。こういう人生の先輩方から得られた刺激を日々の学習や部活動などに落とし込んでいけば、人生は必ずおもしろくなります。



～今月のピックアップ講座～

『工学系を志す女子学生の夢の実現を応援します！』

先日、国際卓越研究大学の認定候補に選定された東北大学の工学系女性研究者育成支援推進室(AlicE)より大学院生3名をお招きしました。工学分野の学び、女子学生の学びの実態を聞いた受講生は、東北大学の魅力の大きさに感銘を受けていました。

十二単に核融合、高校での学びの先に真の学問あり



【立命館大学の学生と

「地域のおみやげ」を考えよう！

あまり滋賀県について詳しくなかったけど、滋賀県のお土産を考えることで色々な名産品がわかったし、もっと滋賀県について知りたいと思いました。これからも自分が住む金沢以外の地域のことをたくさん知って、自分の視野を広げていきたいです。(1年生 N・M)



【やさしい十二単講座】

十二単が実は全て合わせても10枚しか重ねていないことや、紐を内側に付けずに一番外側の紐のみで止められているのを知った。成人の儀式名が言語文化の『なよ竹のかぐや姫』で出てきたものと同じで、より面白く感じたので良かった。(1年生 T・N)



【ピアノの実技指導】

今までのレッスンや練習では気づくことができなかった部分のアドバイスをいただくことができ、細かい部分への意識がもう少し必要だと感じました。他の方のレッスンを聴講して、フォルテの出し方が勉強になりました。(1年生 H・A)



【核融合炉におけるプラズマと材料との相互作用】

内容は物理化学的なもので、少し応用的なこともあったが、プラズマの種類や核融合での発電など、自分たちの周りにあり、その上自分たちの未来に関係があることでもあったので、世界を成り立たせているこのようなこのようなことを学べて良かった。(1年生 K・Y)

